

令和7年度 能美市立浜小学校 学校経営方針

1 能美市教育委員会学校教育の目標

次世代を切り拓く人材の育成と地域に根ざした学校づくり

2 本校の校訓と教育目標

校 訓	誠実	勤勉	勇気
-----	----	----	----

教育目標	未来を創る人の育成
------	-----------

3 めざす児童像

誠実	言葉を用いて、自他を尊重する子	[協調性]
勤勉	学びに責任をもち、自ら学ぶ子	[主体性]
勇気	心身を整え、よりよく生きる子	[革新性]

4 今年度の教育方針

《主体的・対話的で深い学びを実現する授業へのアップデート (KEEP と GOING)》

- ・教科の特質に応じた見方・考え方を働かせる学び
- ・ICT の効果的活用と「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実
- ・対話を通じて他者を尊重し自己の考えを深める学び方

5 今年度の重点目標

すべての子どもが「元気に明るく笑顔で登校」できる学校

みんなで一緒にがんばる 3つの「あ」

- ・あいさつ
- ・あたりまえ (ベルスタ)
- ・あきらめない

6 重点目標達成に向けた方策

(1) 「令和の日本型教育」を可能にする組織体制確立

＜課題と重点を共有し、行動のベクトルを一つに＞

- ①主任を中心とした各組織が P D C A サイクルを機能させ、「課題は何か、重点は何か」「まず何から取りかかるか」を常に明確にし、行動のベクトルが一つになる組織を構築する。
- ②教育目標達成に向けた学力向上ロードマップの実施と児童の姿による評価。
- ③高い危機管理意識を土台にした安全・安心な学校づくり。
- ④ICT 利活用による業務の効率化・平準化のさらなる推進。

(2) 児童の資質・能力を高める主体的・対話的で深い学びの実現

＜学習プロセスでの自己調整力の育成、学習結果としての目標達成＞

- ①教科等の「見方・考え方」を働かせた深い学びの実現。
- ②ICT の効果的活用とセレクト学習を通じた個別最適・協働的な学びの一体的な充実と対話の活性化。
- ③教師の見取りと適切な働きかけによる授業の深化。

(3) 安全・安心を生む温かなつながりづくり

＜わかりたい、やりたい気持ちを活かす活躍の場や居場所づくり＞

- ①生徒指導の4つの視点を生かした教育活動、授業改善
 - ・自己存在感の感受 →ほめられるしきけづくり。「いいね！」「ありがとう」がいっぱい。
 - ・共感的な人間関係の育成 →自分のよいところ、相手のよいところを認め合える機会。
 - ・自己決定の場の提供 →セレクト学習での主体的な選択・判断の場。
 - ・安全・安心な風土の醸成 →学年を中心に児童と共に納得したルール作りと徹底。
- ②いじめや不登校を見逃さない組織的な支援体制。
- ③心のこもったあいさつと温かな言葉かけによるつながりづくり。

(4) 健康で安全な生活の習慣化 <主体的に健康づくりに取り組む児童の育成>

- ①規則正しい生活と感染症や熱中症等の対策ができる自己管理能力の育成。
- ②スポーツチャレを通しての運動の奨励と体育授業の充実による体力向上。
- ③縦割清掃活動による「勤労奉仕」と「思いやり」の醸成。

(5) 家庭・地域との連携・協働 <地域と連携した教育とふるさと愛の醸成>

- ①学校運営協議会との連携による社会に開かれた教育活動の推進。
- ②ふるさと能美市を愛する心と持続可能な社会の視点を養う学習活動の推進。